

つかず離れずのほどよい距離感。 それぞれの暮らしを楽しめる二世帯住宅。

建築工房 自然木

<http://homepage2.nifty.com/jinenmoku/>

木造軸組在来工法
鹿児島市 米倉邸

■Data

家族構成 ● 夫婦+1男、母+1妹
面 積 ● 土地面積272.33㎡ (82.38坪)
延床面積194.03㎡ (58.69坪)
1階126.35㎡ (38.22坪)
2階67.68㎡ (20.47坪)
用途地域 ● 第一種低層住居専用地域
構 造 ● 木造軸組在来工法
建 費 ● 90.26%
容 積 率 ● 71.24%

■Schedule

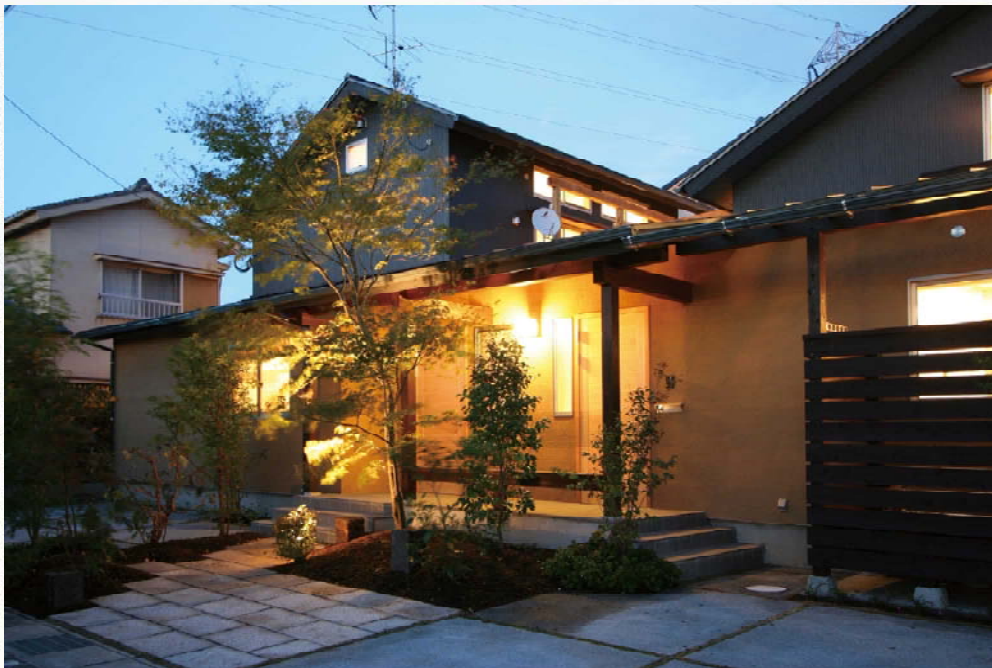
設計期間 ● 約9ヶ月
工事期間 ● 約6ヶ月

Family Voice

木の香りに癒されながら暮らせるのは贅沢ですね。やわらかな感触や暖かな住み心地もお気に入り。お互い適度な距離感を保ちながら、たまにウッドデッキに集合して食べたり飲んだりする、理想的な二世帯になりました。



エントランスは植栽でさり気なく目隠しを。ポーチには縁側感覚で利用できる木製のベンチも設けられている。



2棟をうまく2つのウッドデッキ、1階部分は周りを建物で囲まれているため、プライベートを確保。家族や仲間との会食も楽しませよう。



多彩な条件を満たした納得の「口の字」型。
米倉邸は二世帯住宅。ご主人と奥様、息子さんが暮らす棟と、ご主人のお母様と妹さんが暮らす棟に分かれている。その2棟を玄関ホールやウッドデッキでさり気なくつなげた「口の字」型のユニークな造り。

もともと実家があった土地だが、あまり広くは無く、さらに車4台分の駐車スペースも必要だったためご主人はプランのアイデアに悩んだ様子。「いろんなハウスメーカーで考えてもらいましたが、限られた土地に多様な条件で出てくるプランは1階と2階で住み

わかるスタイルでどこも似たりよったり。そんな時に近くで見学会をしていた自然木の家へ行ったんです。相談したらこんなおもしろいプランを提案していただいていた(笑)。
大人4人がそれぞれ仕事をもち、生活時間も異なる。全員がプライベートを

重視していたこともあり、1・2階の住み分けではどうしてもストレスになると考えていた米倉さんたちにはピッタリの提案。「口の字」の家は、ほど良い距離感を出しつつも、いざという時は矢のように飛んで行ける絶妙の間取りになっている。



真正面から見ると、屋根のデザインや高さ、軒のあしらいなど2棟の個性が分かる。

コンパクトでも寛ぎと開放感を持たせた空間。

玄関ポーチを広く取り、玄関ドア、ホールは、別々に設けた。玄関ホールは、鍵付きの連絡口でつながり、行き来が出来る。

まずは米倉さんご夫妻の棟へ。1階はLDKと主寝室。キッチンスペースはゆったりと確保されており、対面式のオープンスタイルで炊事中の視野は広々。背後には天板を作業台としても使える引き出し式の収納棚が備わり、すぐ横には食品庫も完備。

パブリックスペースでもある空間ということで、コンパクトながらも窮屈な感じを与えない工夫があちこちに。例えばリビングダイニングの照明は天井に埋め込むタイプで空間をスッキリ。リビング階段の下はオープンにして低めのテーブルを造り付けた。普段の暮らしが、椅子よりも床に座ることが多いこともあり、家具類の高さを抑えているのもポイント。方角的に暗くなりがちな棟だが、中庭代わりのウッドデッキやキッチンの窓やトップライトがあるおかげで、日中の暗さを感じたことはほとんど無いそう。



お互いの玄関ホールで行き来できる造り。オープン棚のある家族用の玄関も設けてあるので、靴や小物がスッキリと片付け。



米倉さんご夫婦棟のLDK。ワンフロアのシンプルな空間に機能性も持たせた。諸塚産直材の床はそのままで冷たくはないが、床暖房も完備。隣棟とつながるウッドデッキからの採光も抜群だ。

より楽しめる暮らしを
日常に取り入れる。

お母様たちが暮らす棟は、主に1階をお母様、2階を妹さんのスペースに分けている。料理好きが高じて現在は食堂を切り盛りするお母様のリクエストで、キッチンには本格派。こちらもトップライトを設けて明るいキッチンを実現。隣棟と同じ並びにレイアウトしてあるため、「お互いのキッチンが見えないところがいい！」と女性陣。2階は妹さんの居室と小屋裏収納。晩酌好きな妹さんのために夕涼みも楽しめるバルコニーも。手摺の幅を一部広げているので、ガラスを置くこともできる。

米倉邸で採用したのは諸塚村の葉枯らし乾燥の産直材。葉枯らし乾燥とは、自然の力を借りてゆっくり水分を抜く方法で、美しいピンク色の木材となる。家族総出で木材産地ツアーにも参加。木材加工センターにも出向き、我が家が使われる構造材の検査に立ち会ったり、交流会で地元の味を楽しんだり。「この木材で自分の家が造られるんだと思うと感動しました。愛着も増しますね」と、家づくりを心から楽しんだようだ。



キッチンは使い勝手良く収納を造作。下屋根の造りを生かして、勾配天井にはトップライトを。水回りの床にはノキ材を採用。



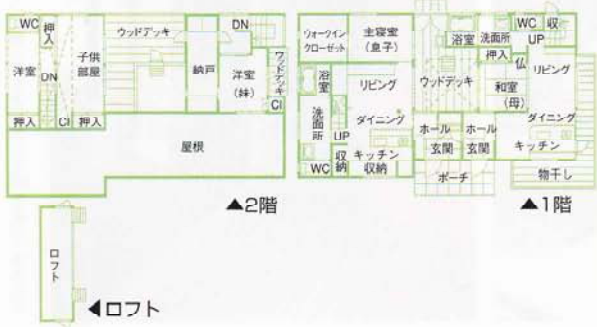
2階の個室から続くウッドデッキは、穏やかなカーブをつけて柔らかな印象に、通りから見るととも意識されたデザイン。



洗面脱衣所はゆとりたっぷりとした広さを確保。収納も十分取り、洗面の室内干しができると物干しも取り付けてある。



2階の子ども部屋。1ルーム2ドアで将来は分割もできる。屋根の高さを利用したロフトスペースも。



メーカーからのひとこと



建築工房 自然木
代表取締役
村田 義弘さん

それぞれ独立した生活スタイルを持った2世帯住宅です。活動時間の異なる大人4人と子供の生活。近くで暮らす安心感を確保しながら、お互いストレス無く暮らせる程よい距離感をヒヤリング、打ち合わせを繰り返しながら、検討しました。

建築工房 自然木(じねんもく)

- 鹿児島市永吉2-29-3
TEL 099-812-5701
FAX 099-812-5702
<http://homepage2.nifty.com/jinenmoku/>
- 建設業者許可番号/
鹿児島県知事免許(般-19)第14664号
- 取扱業務/注文住宅、リフォーム、店舗、マンション、ウッドデッキ等ガーデンリフォーム、植栽工事、古民家再生
- 取扱工法/木造軸組在来工法、コンクリート木造軸組混構造、RC造、鉄骨造